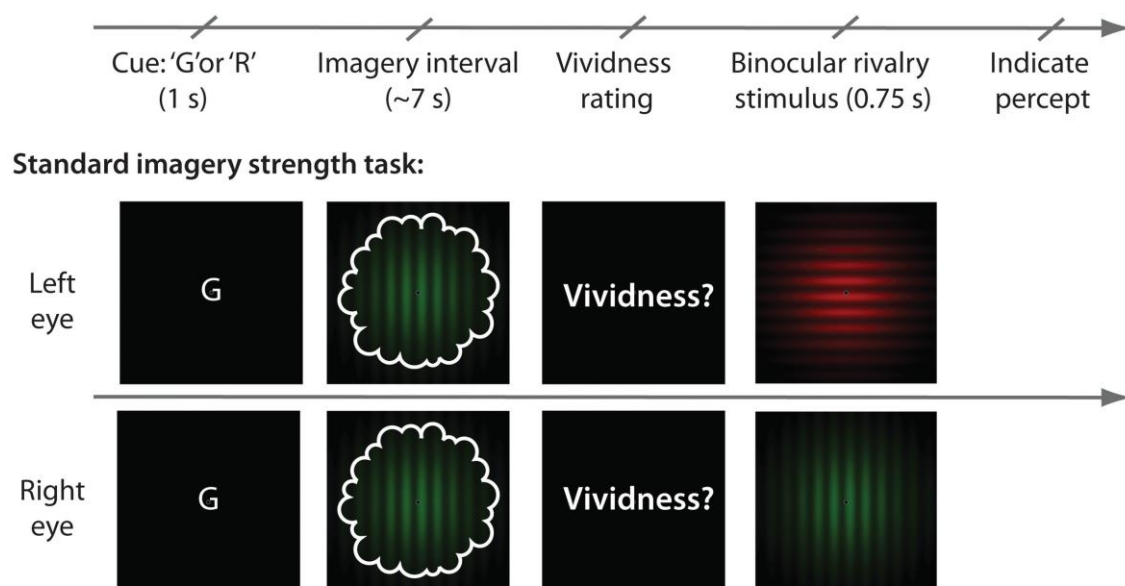


## 18. 期待（推測、予測）と注意の分離？

このホームページの『予測する脳』の第1章では、predictive coding と注意の同異が問題になっていることを紹介した。今月紹介した Bergmann, J. et al. (2016) *Cereb. Cortex*, 26:3838-3850. は視覚的イメージ生成の強さを視野闘争で測定していたが（下の図参照）、Introduction でこの方法によりイメージ生成と注意が分離できると述べられていた。これを期待（推測、予測）と注意の分離に使えるだろうか？

ここは実験のアイデアの入口の入口を書いているので、視野闘争の論文を読んでいない。イメージ生成や注意が視野闘争に影響をもつことは分った。両方とも感覚・知覚系の関与が強い現象だ。期待といったより認知的な側面の強い現象は視野闘争に影響を持ちうるのか。Predictive coding（期待）の研究で感覚・知覚の実験があるので、視野闘争を組み込むことはできるように思うが、いかがだろうか。



現在、チョット忙しくしているので、イメージ生成と注意が視野闘争にどう関係するかを検討した論文を下に挙げておく。

Pearson, J. et al. (2008) *Curr. Biol.*, 18:982-986.

Pearson, J. et al. (2015) *Trend. Cogn. Sci.*, 19:590-602.